



### まとめとはじまりのあいだで

学校長 野村 光

暦の上では春へ向かうとはいえ、2月は一年の中でも最も厳しい寒さに包まれる季節です。校庭の木々に目を向けると、枝先は冬の冷たさの中でじっとしているように見えます。しかし近づいてよく観察すると、小さな新芽が少しずつふくらみ、確かな春の気配を宿し始めています。外からは変化が分かりにくくとも、次の季節に向けた成長の準備が静かに進んでいることを教えてくれる光景です。

2月は、子どもたちにとって一年のまとめを行う大切な時期です。同時に、新しい学年へ向けて心を整える“はじまりの準備”の時期でもあります。この一年をていねいに振り返り、自分ができるようになったこと、頑張ったことを確かめるとともに、次の学年で挑戦したいことや伸ばしたい力を見つめる機会にしてほしいと思います。振り返りは後ろ向きな作業ではなく、次の歩みをより確かなものにするための大切なステップです。

枝先の新芽が寒さの中で静かに力を蓄えるように、子どもたちもまた、目に見える変化だけでは捉えられない成長を内側に宿しています。この時期に自分と向き合うことが、これから迎える学びの季節に、子どもたちが伸びていくための大切な力となっていくことでしょう。

今年度のはじめ、子どもたちと「①しっかりとあいさつができる人になろう ②自分でよく考えて進んで実行できる人になろう ③自分も大切に、相手も大切にできる人になろう」という3つの約束を交わしました。この一年、その約束を胸に過ごしてきた子どもたちの姿を頼もしく感じています。これからもこの3つを心に留めながら、春の新芽のように、次の学びの季節へ向けてさらに成長していったらいいと願っています。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、日頃より学校教育にあたたかいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。年度の締めくくりとなるこの時期、子どもたちが自信をもって次の一步を踏み出せるよう、引き続き見守りをお願いいたします。子どもたちにとって“明日もまた笑顔で通いたくなる学校”であり続けられるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。

1月30日撮影「学校のサクラ」



学校ホームページでは、日々の教育活動の様子を発信しています。是非、ご覧ください。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yokodai2/>

